

平成30年度入学者 教育課程表 環境建設工学科（土木工学コース）※網掛けはクォーター科目を表す。

分 類	必 修	科 目 名	单 位 数	週 授 楽 時 数								備 考	
				1年		2年		3年		4年			
				前 1Q	後 2Q	前 3Q	後 4Q	前 1Q	後 2Q	前 3Q	後 4Q		
共 通 教 育 科 目	初 年 次 科 目	◎ 新入生セミナーA	2	2	2								
		◎ 新入生セミナーB	2	2	2								少人数クラス
		◎ こころと健康	2	2	2								
		◎ スポーツ	1		2	2							
		小 計	7	6	6	2	2						
	基 礎 科 目	◎ 英語 I	1	4									
		◎ 英語 II	1		4								
		◎ 英語 III	1			4							
		◎ 英語 IV	1				4						
		◎ 微積分 I	4	4	4								2クラス開講
		◎ 微積分 II	2			2	2						2クラス開講
		◎ 線形代数 I	2	2	2								2クラス開講
		◎ 線形代数 II	2			2	2						2クラス開講
		◎ 愛媛学	1		2								
		◎ 社会力入門	1			2							
	教 養 科 目	◎ 情報リテラシー入門 I	1	2									
		◎ 情報リテラシー入門 II	1		2								
		◎ 日本語リテラシー入門	1			2							
		小 計	19	12	12	12	10						
		主 題 探 究 型 科 目	4			2	2	2	2				
		総合分野											
		人文学分野											
		社会科学分野											
		自然科学分野											
		初修外国語											
		文系主題科目											
		理系主題科目											
		小 計	15	8	8	8	10	6	6				
専 門 教 育 科 目	専 門 基 礎 科 目	◎ 力学 I	2	2	2								2クラス開講 社会デザインコース合同
		◎ 力学 II	2		2	2							2クラス開講 社会デザインコース合同
		◎ 確率・統計	2					4					2クラス開講
		◎ 微分方程式	2				4						2クラス開講
		◎ 技術英語 I	2				2	2					
		◎ 技術英語 II	2						2	2			
		◎ 数理解析学	2				4						
		◎ 地球科学	2						4				
		◎ 情報処理・数値計算法	2						4				
		◎ 生態学	2							4			
		小 計	20	2	2	2	2	10	6	10	6		

- 注1 他学部・他学科の専門科目及び専門基礎科目（実験、実習、製図を除く）を環境建設工学科長及び当該授業担当教員の承認を得て、専門科目の選択科目として履修できる。
- 注2 共通教育科目の基礎科目の数学においては、他学科の科目を履修できない。ただし、両学科長が了承した場合を除く。
- 注3 「5大学工学部等間単位互換に関する覚書」及び「中国・四国国立大学工学系学部相互間における単位互換に関する協定」に基づき修得した科目は、注1に記載されている「他学部・他学科の専門科目」の中に含めることができる。
- 注4 「放送大学の科目」を環境建設工学科長の承認を得て、教養科目の学問分野別科目（分野は学科長が定める）として履修できる。なお、工学に関連する科目（学科長が定める）は、4単位まで注1に記載されている「他学部・他学科の専門科目」の中に含めることができる。
- 注5 教育職員免許状を取得しようとする者は、別に定める科目を修得しなければならない（「教育職員免許状取得のための履修案内」参照、93～95頁）。

<注1～注3>により修得した単位のうち、卒業要件および卒業論文履修要件とすることができる単位数の上限

	土木工学コース	社会デザインコース
他学部・他学科の専門科目及び専門基礎科目 共通教育科目の理系基礎科目 (社会デザインコースのみ) 5大学工学部 中国四国国立大学 放送大学の工学に関連する科目	専門科目の選択科目として4単位	専門科目の選択科目として10単位 (うち放送大学は最大4単位)
放送大学の教養科目	教養科目の学問分野別科目として4単位	教養科目の学問分野別科目として4単位
計	8単位まで	14単位まで

卒業要件

初年次科目……必修7単位を含む7単位以上
 基礎科目……必修19単位を含む19単位以上
 教養科目……15単位以上。ただし、主題探究型科目4単位、学問分野別科目7単位を含む。
 専門基礎科目……必修20単位を含む20単位以上。
 専門科目……65単位以上。ただし、必修44単位を含む。
 合計……126単位以上を修得しておくこと。

卒業論文履修要件

卒業論文を履修するには、3年次後学期終了までに下記のとおり単位を修得しなければならない。

初年次科目……必修7単位を含む7単位以上
 基礎科目……必修19単位を含む19単位以上
 教養科目……15単位以上。ただし、主題探究型科目4単位、学問分野別科目7単位を含む。
 専門基礎科目……必修16単位を含む16単位以上。
 専門科目……51単位以上。ただし、必修25単位を含む。

(注) 上記の条件を満たさない場合でも、学科において特別の事情があると認めるときには、卒業論文を履修させることがある。

コース変更は原則として、認めない。